国税庁が提供する各種インストーラをダウンロードする ために必要なルート証明書の確認手順

1. ルート証明書とは

ルート証明書とは、証明書の発行元(認証局)の正当性を証明する証明書のことです。 この証明書の発行元(認証局)を信頼の基点と呼びます。国税庁が提供する各種イン ストーラのコード署名においては、以下の認証局を信頼の基点としています。

• Security Communication RootCA3 (セコムパスポート for WebSR3.0)

また、コード署名時点から、改ざん等が行われていないことを保証するため、コード 署名と以下の認証局から発行されたタイムスタンプ(副署名)を付与しております。

- GlobalSign Root CA R3 (グローバルサイン)
- GlobalSign Root CA R6 (グローバルサイン)

セコムパスポート for WebSR3.0 及びグローバルサインのルート証明書がパソコンに 組み込まれていない場合は、各種インストーラをダウンロードした際、以下のメッセー ジが表示される場合があり、正常に実行できないことがあります。

cersetupk.exeの発行元を確認できませんでした。 詳細情報(L)	実行(R) ダウンロードの表示(V)	×
(不明なアプリケーション) - セキュリティの警告	×	
このファイルには問題があります。		
名前: h16prg003_000_004.exe 発行元: <u>不明な発行者</u>		
	OK	
発行元を確認できる有効なデジタル署名がないため、このファイ <u> 暑名とは</u>	ルはブロックされました。 <u>デジタル</u>	

上記メッセージが表示される場合は、次の手順に従いルート証明書の事前確認を行っ てください。

2. ルート証明書の事前確認手順

1 以下の手順により、「インターネットオプション」を表示します。

<Windows 10 をご利用の場合>

Windows の [スタート] メニューから [Windows システムツール]-[コントロール パネル]-[ネットワークとインターネット]-[インターネットオプション] を表示し ます。

<Windows 11 をご利用の場合>

Windows の [スタート] メニューから [すべてのアプリ]-[Windows ツール]-[コン トロールパネル]-[ネットワークとインターネット]-[インターネットオプション] を表示します。

8	暗号化された接続	2 - 2 めの証明書を設定し	/ます。
S	5L 状態のクリア(<u>S)</u>	証明書(<u>C</u>)	発行元(<u>B</u>)
עבא-ז	カリート		
2	オートコンプリートによっ	て、Web ページで前回	設定(1)
	されたコンテンツを Int 他のプログラムで表示	いたい PTT 052mm ernet Explorer やその ー します。	57.42 (<u>15</u>)

2 「コンテンツ」タブを選択し、証明書をクリックします。

3 「証明書」画面が表示されますので「信頼されたルート証明機関」タブを選択しま す。

「信頼されたルート証明機関」から、発行先が以下である証明書があることを確認 します。

- Security Communication RootCA3 (セコムパスポート for WebSR3.0)
- GlobalSign Root CA R3 (グローバルサイン)
- GlobalSign Root CA R6 (グローバルサイン)

E明書				
(N): 3 - 1				
人 ほかの人 中間証明機関 信頼	されたルート証	E明機関 信頼さ	れた発行元 信頼されない発行	ī元
3-2 発行先	発行者	有効期限	フレンドリ名	^
GlobalSign	Global	2029/03/18	GlobalSign Root CA - R3	
GlobalSign	Global	2034/12/10	GlobalSign Root CA - R6	
ンボート(I)	削除(R)		詳細設第	
				定(A)
明書の目的				定(A)
明書の目的			表示()	定(A)

3. ルート証明書のインストール手順

ルート証明書の事前確認手順に従い確認した結果、上述の証明書が組み込まれていな かった場合には、以下の手順に従い、証明書をパソコンヘインストールしてください。

ダウンロードした証明書 (SCF	OOTCA3PEM.der) を起動し、 証明書のイ	ンスト
ル をクリックします。		
証明書	×	
全般 詳細 証明のパス		
正明音の情報		
この証明者の目的: ・リモートコンピューターに ID を証明する ・ソフトウエアがソフトウェア発行者の送信であるが確認する ・公開後のソフトウェアの変更を禁止する ・ディスクのデータを壊号化できるようにする	* •	
発行先: Security Communication RootCA3	-	
発行者: Security Communication RootCA3		
有効期間 2.550% から 2.560% to 3.560% to 3.560%		
2000年100-100-100-100-100-100-100-100-100-	I2H4	
	ОК	

証明書のインポート ウィザードが開始されます。



2 次へ > をクリックします。

3 「証明書をすべて次のストアに配置する」を選択後、参照 をクリックします。

明書のインポート ウィザード	
証明書ストア 証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の)領域です。
Windows に証明書ストアを自動的に選択させるか	、証明書の場所を指定することができます。
◎ 証明書の種類に基づいて、自動的に証明	<u>まストア</u> を選択する(U)
◎ 証明書をすべて次のストアに配置する(P)	3-1 3-2
証明書ストア	
	●照(R)
IIII日キュトロの詳細をまこします	
言語の日本人下アの活動通常ないよう。	
	1 HOLD 144(N) 7 77/2/

「信頼されたルート証明機関」を選択後、 OK をクリックします。

証明書ストアの選択	×
使用する証明書ストアを選択してください(C)	
	4
OK ++v>t	214

のインボートウィサート			
明書ストア			
証明書ストアは、証明書が保管されるう	/ステム上の領域です。		
Windows (こ証明書ストアを自動的に通	訳させるか、証明書の	場所を指定することか	べできます。
◎ 証明書の種類に基づいて、自動	的に証明書ストアを選	択する(U)	
◎ 証明書をすべて次のストアに配置	上する(P)		
証明書ストア:			
信頼されたルート証明機関			参照(R)_
月書ストアの詳細を表示します			

6 完了 をクリックします。

証明書のインボート ウィザード		×
	証明書のインボート ウィザードの完了 院了]をグリックすると、証明書がインボートされます。 次の設定が指定されました。	
	2-サーが強択した証明時はストア 内容 証明書	
	6 〈戻る(B) 売7 キャン	211

	<u>はい</u> をクリックします。	
セキュリ	ティ警告	1
	発行者が次であると主張する証明機関 (CA) から証明書をインストー ルしようとしています:	
	ApplicationCK2 Root	
	証明書が実際に"+,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
	拇印 (sha1): FOFTCH/ (*1052/17668/102.1946/12* .MECSTE	
	警告: このルート証明書をインストールすると、この CA によって発行され た証明書は自動的に信頼されます。確認されていない時印付きの証明 書をインストールすることは、セキュリティ上、危険です。[はい]を クリックすると、この危険を認識したことになります。	
	この証明書をインストールしますか? 7	
	(よい(Y) いいえ(M	J)

8 OK をクリックします。



以上で、セコムパスポート for WebSR3.0 のルート証明書の登録は終了です。各種インストーラを使用するためには、以下の認証局の証明書も必要ですので、同じ手順で登録を行ってください。

●rootcacert_r3.cer : グローバルサイン

●root-r6.cer : グローバルサイン